

平成 25 年 12 月期
第 3 四半期 決算説明資料

平成 25 年 11 月 6 日

ダンロップスポーツ株式会社

(本資料の金額表記は、億円未満を四捨五入しております)

連結損益の概要

ダンロップスポーツ株式会社

為替の影響で増収も、国内ゴルフクラブの減収響き減益

(単位:億円) ※億円未満四捨五入	2013年 1-9月		(参考)				通期公表 (8/6)	
	2013年 1-9月	対前年	1-6月	対前年	7-9月	対前年	対前年	対前年
売上高	477	+ 17 (+4%)	329	+ 10	148	+ 7	660	+ 43
営業利益 (率)	17 (3.6%)	18 (53%)	17 (5.0%)	13	0 (0.0%)	5	30 (4.5%)	8
経常利益 (率)	17 (3.6%)	19 (53%)	16 (4.8%)	15	1 (0.7%)	4	30 (4.5%)	12
純利益 (率)	9 (1.9%)	8 (47%)	5 (1.4%)	12	5 (3.2%)	+ 4	14 (2.1%)	2

■1-9月 対前年同期

売上高は為替の影響もあり増収(為替影響除くと△15)
利益面では、ゴルフクラブの減収で減益となった。

	対前年
国内ゴルフ用品市況	103%
国内テニス用品市況	99%
米国ゴルフ用品市況	97%

SRIXON XXIO

<1>

Cleveland GOLF

Babolat

製品別売上高

ダンロップスポーツ株式会社

ゼクシオ発売2年目の影響、日本でゴルフクラブが減収

(単位:億円)	2013年 1-9月	対前年		為替影響 除く		日本 海外 (為替除く)	
		金額	率			日本	海外
ゴルフクラブ	230	+4	+2%	△17		△14	△3
ゴルフボール	109	+17	+19%	+8		+2	+6
用品その他	54	△4	△7%	△6		△5	△1
ゴルフ用品	392	+17	+5%	△15		△17	+2
テニス用品	48	△2	△3%	△3			
ライセンス収入	3	△0	△1%	△0			
スポーツ用品	444	+15	+4%	△17			
サービス・ゴルフ場	34	+2	+5%	+2			
合 計	477	+17	+4%	△15			

※億円未満四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

SRIXON XXIO

<2>

Cleveland GOLF

Babolat

日本と北米で減収、アジアは増収

(単位: 億円)	2013年 1-9月	対前年 増減	為替影響 除く
日本	291	△17	△17
北米	67	+9	△3
欧州	34	+5	△1
アジア	68	+17	+4
豪州・南ア他	17	+3	+1
海外売上高	186	+34	+2
海外売上高 比率	39.0%	+6.0P	+1.6P
連結売上高	477	+17	△15

■日本

「ゼクシオ」発売2年目によりゴルフクラブで大きく減収となった。一方、ゴルフボールは堅調に推移した。

■北米

為替の影響で増収となったが、現地通貨ベースではウッドとアイアンの不振でゴルフクラブが減収となった。

■アジア

為替の影響もあり大きく増収。現地通貨ベースでもゴルフクラブ「ゼクシオ」シリーズの好調とゴルフボールで牽引し増収となった。

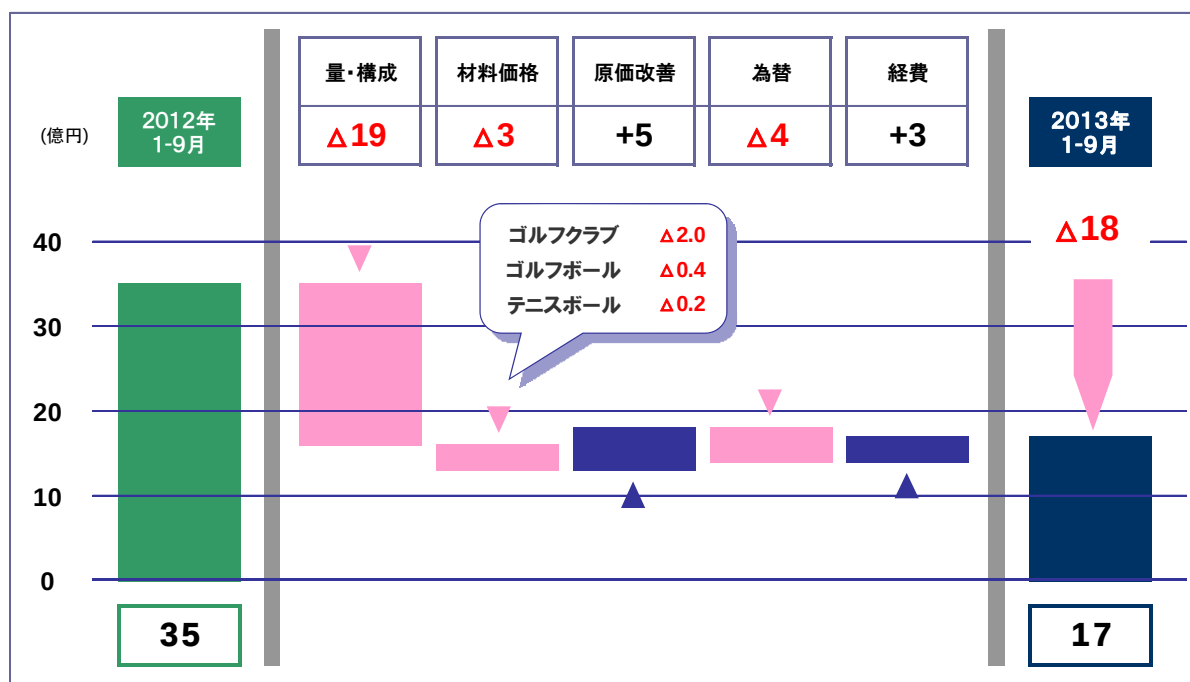
【為替レート】

	差異	2013年	2012年
\$	+17.4	96.8	79.4

※ 億円未満は四捨五入、±0.5億円未満はゼロ表示

営業利益増減要因

「ゼクシオセブン」2年目が影響、主に「量・構成」で減益



バランスシートの状況

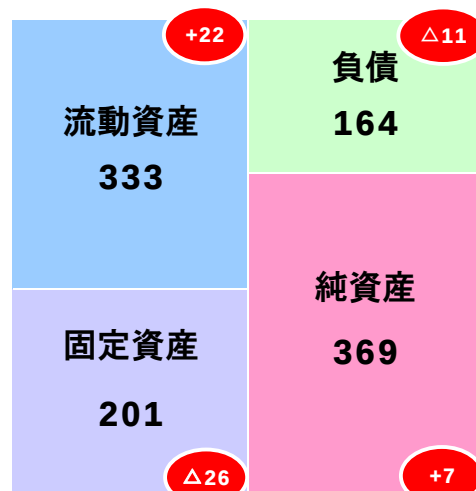
ダンロップスポーツ株式会社

有利子負債3億円減少し、自己資本比率は1.3P上昇

2012年12月末

単位:億円
※ 億円未満四捨五入

2013年9月末



総資産 537

自己資本比率 65.9%
有利子負債 29

総資産 533

自己資本比率 67.2%
有利子負債 26



<5>



スポーツといっしょに生きる

ダンロップスポーツ